



NO.1379

8月28日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四四三二四四五八
F 四三二四四五七



安倍元首相の「国葬」に反対 反社会的勢力・カルト集団と政治家は決別せよ!

「ストップ!戦争法 網走の会」は、20日(土) 今月3番目となる暑さの中、定例のスタンディング宣伝を行いました。安倍元首相の国葬、反社会勢力・カルト集団(統一協会)と自民党などの政治との癒着が大問題になる中の宣伝となりました。

ストップの会代表の山本玲子代表は、「国民の50%が国葬に反対しています。声を上げなければ、国葬に賛成だとみなされます。国民の一人ひとりが、もう一度国葬の意味を問いただしてみましよう」と挨拶。

北見生活と健康を守る会の神田優さんは、俳優の故菅原文太さんの最後の訴え(2014年の沖縄知事選挙での翁長雄志候補の応援)「政治の役割は二つある。一つは、国民を飢えさせないこと、

安全な食べ物を食べさせること、もうひとつはこれが最も大事です。絶対に戦争をしないこと」と紹介し軍拡を進める岸田政権を批判しました。

参加した13名の会員からも「いいこと言うね」と拍手が起りました。

日本共産党の松浦敏司議員は「第2次岸田政権も統一協会と関係のない議員で構成するこ

とが出来ないほど、ズブズブの関係になつてい



みんなで災害に備えるぞ

海岸町町内会・向陽ヶ丘地区連行町内会合同地区防災訓練実施

海岸町内会は22日、3年ぶりとなる津波を想定した避難訓練を実施しました。サイレンを合図に、約55名の住民は急な避難経路(階段)を昇り、25分程で避難場所の中学校に汗びっしょりで到着していました。今回の訓練には65名ほどの支援の体制がとられました。高齢者の避難の具体的な手順や避難路の問題はまだ



22日訓練参加の海岸町の皆さん

松浦敏司の奮闘メモ



岸田首相が安倍元首相の「国葬」を9月27日に行うことを閣議決定したことに日々批判の声が高まっています。問題は、法的根拠がないのに閣議決定したこと。どうしても「国葬」を行うのであれば、政府が国会に法案を提出して議論することが、先ではないでしょうか。そうすれば国会での議論を国民が聞くことができます。その議論なしで閣議決定することは、国会という立法府の役割を放棄することになり、民主主義に反します。

安倍さんへの国民の評価は大きく分かれていますが、「国葬」になると巨額の税金を使うことになり、また、弔意を強要されることが起きます。弔意は内心の問題で、人それぞれ自由であるべきです。今やるべきは、国会を開いて大雨・豪雨で被害に遭った人たちへの救援・救済や新型コロナ第7波で、多くの感染者が出ている状況への政府としての対応と経済対策が急がれているのです。国会を早く開け:

村や駅が



先日、JRで出張、網走駅には特急大雪の前に鉄道ファンが大勢いました。

列車の魅力ってなんだろう。列車はどうしてカーブを切れるのか。そんなの当たり前、車輪がレールに沿って回るからと思いませんか。操縦席にはハンドルはなくアクセルとブレーキのみです。じつは列車の2つの車輪は1本の車軸で固定されていますが、ただ車輪が円錐形になっているのです。紙コップを転がすと曲がる様なものだからです。列車には色々な工夫がされています。動いているのです。



石北線や釧網線はJR北海道単独では維持困難の路線となっていて、沿線自治体は助成もしていません。先人の方達が必死になつてつくってきた鉄路を活かす取り組み、たまねぎ列車のように農産物や燃油など、貨物輸送を増やす必要があります。帰りは特急オホーツクに揺られて帰ります。

流水

去る8月14日、59才の私は無謀な挑戦をしました。屈斜路湖オーブンウオータースイミング大会に出場したのです。つめた

いオホーツク海で泳ぐのが大好きだった私は、いつか自然の中で水泳大会に出場したいという夢を持っていたからです。▼出場すると決めてからの1ヶ月間の練習は、自然界とは無縁の水温29℃、30℃で、ターンのできるカベのあるきれいなプールですから、練習になるのかわからないのか。久しぶりに着る水着や水の感覚、練習後の心地よさ、張りつてる感がありました。▼大会当日は気温22℃、水温21℃。400m一般女子の部の最年長だった私は、スタートとともに前を泳ぐ人のキックで前に進めませんでした。コースロープにそって泳ごうとしても何故か沖に流されます。折り返し地点の確認も立ち止まる始末。水は飲むわ周りに誰もいないわで孤独な12分間でした。結果はどうあれ挑戦したことはムダにはなりません。どんな困難なこともやってみなくちゃわからないのです。この悔しさを忘れません。

直ちゃん

